

心の国境をなくそう！ Free your heart of borders!

Saga  
Prefecture  
International  
Relations  
Association



# 佐賀県国際交流協会年報

2022年度事業



公益財団法人 佐賀県国際交流協会

# CONTENTS

協会概要	02
役員名簿	03
主な取り組み	04
事業年表	05
事業実績	06

## A コミュニケーション支援

国際交流・協力情報誌発行（外国人向け）	06
情報収集・提供	06
日本語教室支援	06
日本語ボランティア研修会	07
外国人による日本語スピーチコンテスト	07
「やさしい日本語」啓発セミナー	08

## B 生活支援

在住外国人生活支援	08
• 生活相談・専門家相談	08
• 健康相談	08
• 医療通訳	08
子ども日本語学習サポーター等派遣	09
災害・コロナ対応	10

## C 多文化共生の地域づくり

国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）	11
地球発見隊出前講座	11
多文化共生セミナー	12
ボランティア啓発・推進	12
多文化共生等助成事業	13
SPIRAさが国際フェスタ	14
Sagan World Cup 2022 フットサル大会	15
多文化共生情報発信事業	15
佐賀県国際交流プラザ運営管理事業	15

## ♡ さが多文化共生センター

• 生活相談	16
• 専門家相談	16
• ウクライナ避難民生活支援	16
• ウクライナチャリティーコンサート	17

## その他の協会事業

インターンシップの受入	17
国旗の貸出	17

## 賛助会員

賛助会員募集	18
--------	----



# 公益財団法人 佐賀県国際交流協会の概要



S  
aga  
P  
refecture  
I  
nternational  
R  
elations  
A  
ssociation

SPIRAのシンボルマーク  
「手をつなぎ、楽しくコ  
ミュニケーションする人  
と人。緑は佐賀平野、赤  
はお互いの熱意、青は世  
界に広がる海のイメージ  
です。」

公益財団法人佐賀県国際交流協会は、世界に開かれた佐賀づくりをめざして、県、市町村、民間企業、県民の方々の協力により、県民総参加の国際交流を推進するための中核組織として1990年（平成2年）2月7日に設立され、2013年（平成25年）4月1日に公益財団法人となりました。

佐賀県には、2023年（令和5年）1月1日時点で7,780人の外国人が生活しており、2016年（平成28年）には全国1位の増加率を記録するなど、ここ数年で大きく増加しています。

このような中で、国籍や民族などの異なる人々がお互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら、地域社会の構成員として共に生きていく、いわゆる「多文化共生」の地域づくりが求められています。

また近年、全国的に自然災害が多発する中、地域の自助力、地域住民の連携が見直されています。佐賀県が国籍を問わず万人にとって安全で住みよい場所となるよう、当協会も多文化共生の地域づくりに全力をあげてまいります。様々なセミナーやイベント等を通し、在住外国人と県民が同じ地域構成員として、協働・協力体制を築いていけるよう、取り組んでいきたいと思っています。

これからも民間団体等と連携・協働し、日本語教室や医療通訳サポーターの派遣など、多文化共生事業を一層進めていきたいと考えていますので、皆様の温かいご協力・ご支援をお願いいたします。

## 「SPIRAの3つの基本方針」

1. 多文化共生の地域づくりの推進
2. グローバル人材の育成及び国際交流団体等の活性化
3. 多様な主体との連携・協働

## 佐賀県内外国人住民の数（市町別）

※2023年1月1日現在佐賀県国際課調べ



# 役員名簿

(2023年3月末日)

## 評議員 [12名]

役職名	氏名	団体名・職名
評議員	寺本 憲功	国立大学法人佐賀大学 理事・副学長
評議員	宮崎 珠樹	佐賀県商工会連合会 専務理事
評議員	西岡 剛志	佐賀県中小企業団体中央会 専務理事
評議員	古賀 孝博	佐賀県農業協同組合中央会 専務理事
評議員	山崎 日出男	一般社団法人佐賀県建設業協会 専務理事
評議員	井手 雅彦	一般社団法人佐賀県労働者福祉協議会 理事長
評議員	高島 忠平	公益財団法人佐賀県芸術文化協会 理事長
評議員	山口 七重	佐賀県地域婦人連絡協議会 会長
評議員	白濱 百合子	佐賀生活文化交流会 代表
評議員	西岡 豊	佐賀県高等学校PTA連合会 会長
評議員	前島 梅子	日本語ネットワーク佐賀 代表
評議員	井崎 和也	佐賀県地域交流部国際課 課長

## 理事 [12名]

役職名	氏名	団体名・職名
理事長	黒岩 春地	佐賀県国際交流協会 事務局長兼務
副理事長	山下 宗人	佐賀県地域交流部 部長
副理事長	横尾 俊彦	佐賀県市長会 理事
副理事長	伊東 健吾	佐賀県町村会 理事
副理事長	古園 裕久	佐賀県商工会議所連合会 専務理事
理事	大井手 広毅	佐賀県教育庁 副教育長
理事	川崎 和正	佐賀玄海漁業協同組合 組合長
理事	江打 正敏	佐賀ユネスコ協会 会長
理事	中尾 清一郎	株式会社 佐賀新聞社 社長
理事	吉村 俊造	株式会社 サガテレビ 社長
理事	中島 章夫	一般社団法人佐賀県観光連盟 専務理事
理事	大野 博之	一般社団法人ユニバーサル人材開発研究所 代表理事

## 監事 [2名]

役職名	氏名	団体名・職名
監事	江副 元喜	佐賀県市長会 事務局長
監事	川久保 弘二郎	佐賀県商工会連合会 事務局次長

## 主な取り組み

### A. コミュニケーション支援



在住外国人支援団体との連携により地域情報を多言語化およびやさしい日本語化し、行政・生活情報の提供を推進しています。

- ・国際交流・協力情報誌発行（やさしい日本語版）
- ・日本語グループ支援
- ・日本語スピーチコンテスト
- ・日本語教師養成講座助成
- ・日本語ボランティア養成講座
- ・「やさしい日本語」啓発セミナー



### B. 生活支援



医療、保健、福祉、教育等様々な相談を受け、関係機関との連携により対応しています。また、災害に備え外国人を対象にした防災訓練や、災害多言語支援センターの運営準備にも力を入れています。

- ・在住外国人生活支援
  - 生活相談・専門家相談 ●健康相談 ●医療通訳
- ・子ども日本語学習サポーター等派遣
- ・佐賀県災害多言語支援センターの活動



### C. 多文化共生の地域づくり



日本人も外国人も対等に暮らしやすいまちづくりを目指し、地域社会に対する多文化共生の意識啓発や、外国人住民の自立と地域社会への参画をサポートしています。

- ・国際交流・協力情報誌発行（日本人向け）
- ・地球発見隊出前講座（多文化共生理解出前講座、国際協力理解出前講座）
- ・ランチタイムEnglishセミナー
- ・ボランティア啓発・推進
- ・多文化共生等助成事業
- ・さが国際フェスタ
- ・多文化共生情報発信事業（えびすFM、多文化アート展）
- ・佐賀県国際交流プラザ運営管理事業

### さが多文化共生センター



### その他の事業

- ・インターンシップの受入
- ・国旗の貸出

#### SDGsとは？

SDGs（持続可能な開発目標）とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない（No one will be left behind.）ことを誓っています。

#### 多文化共生とは

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていくことを言います。

（出典：多文化共生の推進に関する研究会報告書）

## 事業年表

2022	4.19～2023.2.28	ランチタイムSeminars! (全6回)
	5.24	災害多言語支援センター設置訓練
	5.31	(公財)佐賀県国際交流協会2022年度 第1回 理事会
	6.10	「ウクライナを知るセミナー」UKRAINE NIGHT
	6.24	(公財)佐賀県国際交流協会2022年度 評議員会
	6.26	外国人のための体験型防災セミナー
	7.30	SPIRA 多文化共生セミナー アフガニスタンに命の水を—中村哲医師・PMSと共に—
	9.18	災害多言語支援センター設置「台風14号」
	10.9	第7回 SPIRA 日本語スピーチコンテスト
	10.30	2022 SPIRA さが国際フェスタ in 武雄
		ウクライナチャリティーコンサート
	11.12	「希望の大地」チャリティーツアー ウクライナの歌姫 ナターシャ・グジー コンサート 佐賀公演
	11.29～12.15	日本語ボランティア研修会
	11.29～12.15	通訳ボランティア研修会
	12.3	Sagan World Cup 2022 フットサル大会
	12.17～2023.2.24	医療通訳サポータースキルアップ講座
2023	1.17	アフリカンクッキングパーティ
	2.1～2.28	「やさしい日本語」普及・啓発月間パネル
	2.11	一般向け「やさしい日本語」啓発セミナー
	3.24	(公財)佐賀県国際交流協会2022年度 第2回 理事会



## A コミュニケーション支援

### 国際交流・協力情報誌発行(外国人向け)



佐賀での生活に役立つ情報や、県・当協会及び県内の民間国際交流団体等のイベントの広報を記載し、県内の各市町に送付、設置協力いただき、情報の提供を行いました。

全カラー2ページ2,500部 年2回発行

配布先：当協会賛助会員、各市町、公民館、教育機関、公共施設、国際交流団体、教会、エスニック料理店等



### 情報収集・提供

インターネット・メールやホームページ等で情報提供を行いました。イベント情報などの更新を随時行い、常に新しい情報を提供できるよう整え、必要に応じて佐賀県発信の情報を多言語で配信しました。

また、Facebook、LINEを活用し、さまざまな多文化共生に関する情報や外国人住民に有益な情報を素早く届けることができました。



### 日本語教室支援



外国人住民のコミュニケーション支援、多文化共生の地域づくり、生活者支援を目的として、地域で活動している日本語指導のボランティアグループに対して会場費や教材費等の活動費の補助や広報協力等を行い、その運営を支援しました。



#### 県内の日本語教室

市町	グループ名	市町	グループ名
佐賀市	にほんごすいもく 水ようび	唐津市	唐津日本語教室
	にほんごすいもく 木ようび		にほんご晴
	どようび日本語 in SAGA	伊万里市	日本語教室いまり
	日本語ネットワークSAGA		Awesome IMARI
	国際コミュニケーションネットワークかけはし	武雄市	たけお日本語
外国人のための日本語サークルラポール	鹿島市	かしま日本語教室	
基山町	基山にほんごひろば きやまっち	白石町	しろいし Wa!Wa!Wa!
みやき町	みやき町日本語ひろば ~ちかっとにほんご~	嬉野市	カフェこくさいじん
小城市	おぎ日本語教室	神埼市	神埼日本語教室
多久市	多久日本語教室	鳥栖市	とすにほんごひろば ~とりんす~
有田町	日本語教室 in Arita		

(2022年度補助金交付実績 9団体)

## 日本語ボランティア研修会



日本語ボランティア活動をしている方やこれからボランティアを始めたいと考えている方を対象とした講座を行うことで、今後の日本語教育の活動者につながる人材を育成するとともに、活動中のボランティアも共に教室のあり方・活動を考える場を提供することを目的とし実施しました。

今年度は子ども日本語サポーター、通訳・メンタルサポーターの養成講座も兼ねて複数回実施しました。

### 日本語ボランティア研修会



#### 第1回 公開講座

- テーマ 「つながる」ように伝える日本語学習支援
- 日時 2022年11月19日(土) 13:00~15:30
- 会場 佐賀国際交流プラザ研修室
- 講師 群馬大学 結城 恵氏
- 参加者数 50名



#### 第2回 通訳ボランティア研修

- テーマ 学校での通訳の基礎知識
- 日時 2022年11月29日(火) 10:00~12:00
- 会場 佐賀国際交流プラザ研修室
- 講師 佐賀県国際課 陣内 優子氏  
CIR マーテン ルッテ氏
- 参加者数 18名

#### 第3回 通訳ボランティア研修

- テーマ ロールプレイ演習(言語別)
- 日時 2022年12月15日(木) 10:00~12:00
- 会場 佐賀国際交流プラザ研修室
- 対象言語 英語・中国語・ベトナム語・ミャンマー語
- 参加者数 12名

#### 日本語ボランティア研修

- テーマ 「学習者の『声』から考える  
地域日本語教室の役割とは？」
- 日時 2022年11月29日(火) 13:00~15:00
- 会場 佐賀国際交流プラザ研修室
- 講師 (公財)ひろしま国際センター 犬飼 康弘氏
- 参加者数 23名

#### 日本語ボランティア研修

- テーマ i) 佐賀県の子ども支援の仕組み  
ii) 外国につながる子どもへの日本語指導とは
- 日時 2022年12月15日(木) 13:30~15:30
- 会場 佐賀国際交流プラザ研修室
- 講師 i) 佐賀県教育振興課 指導主事 横山 千晴氏  
ii) 久留米大学 日本語講師  
ランブクピティヤ ディヌーシャ氏
- 参加者数 10名



## 第7回 外国人による日本語スピーチコンテスト



佐賀市、佐賀市国際交流協会との共催により開催。青少年部門4名、成人部門13名、意見発表部門2名の計19名の日本語学習者が日頃の成果を発表する貴重な機会であると同時に、佐賀県民と外国人住民の相互理解・交流が促進され、双方に新たな視点を与える機会となりました。

- 日時 2022年10月9日(日) 13:00~17:00
- 会場 エスプラッツホール(佐賀市文化交流プラザ交流センター内)





## 「やさしい日本語」啓発セミナー



外国人とのコミュニケーションに有効なツールの一つ、「やさしい日本語」。協会ではその「やさしい日本語」の普及・啓発に努めるために外部講師や協会職員を講師とした「やさしい日本語」セミナーを開催いたしました。

2022年度は、一般、団体、行政・教育機関向けにそれぞれ1回ずつ、計3回セミナーを開催し、受講した皆様に「やさしい日本語」の有効性や使い方等について知ってもらうことが出来ました。

また、より多くの方に「やさしい日本語」の普及を図るため、佐賀商工ビル共有スペースでパネル展も開催しました。

### 団体向け

**日程** 2022年11月16日(水)  
**時間** 19:00~20:15  
**講師** 協会職員  
**参加者** 26名

### 行政・教育機関向け

**日程** 2023年2月2日(木)  
**時間** 12:00~13:00(ZOOM)  
**講師** 佐賀県日本語学習支援  
 “カスタネット”  
 貞松 明子 氏  
**参加者** 38名

### 一般向け

**日程** 2023年2月11日(土)  
**時間** 13:00~15:00(対面)  
**講師** 佐賀県日本語学習支援  
 “カスタネット”  
 貞松 明子 氏  
**参加者** 39名



【パネル展】佐賀商工ビル

## B 生活支援

### 在住外国人生活支援



#### 生活相談・専門家相談

生活相談・専門家相談については「さが多文化共生センター」p.16をご覧ください。



#### 健康相談

済生会唐津病院と連携し、健康相談会を1回実施しました。また、2022年度は済生会唐津病院の職員向けに「外国人とのコミュニケーション」及び「やさしい日本語」に関する研修動画を作成し、公開しました。

#### 研修会（動画配信）

**公開日** 2022年8月10日(水)  
**対象** 済生会唐津病院職員  
**研修内容** 「外国人とのコミュニケーション」約40分  
 「やさしい日本語」の使い方・練習」約40分

#### 健康相談

**日時** 2023年2月11日(土) 10:00~12:00  
**相談者数** 2名  
**開催地** 佐賀市



#### 医療通訳

外国人住民の医療面に関する支援として、「医療通訳サポーター」を保健・医療機関等(35箇所)へ延べ165件(うち英語122件、中国語33件、韓国語1件、ベトナム語2件、ウクライナ語7件)派遣しました。

また、医療機関に働きかけて、多言語通訳コールセンターの案内と一層の利用を促しました。

## 医療通訳サポータースキルアップコース

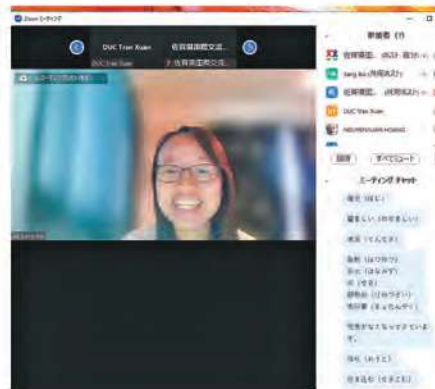
日程 2022年12月17日(土)～2023年2月24日(金)(言語別全5回)

第1回 「グローバル化する地域と公衆衛生」  
 熊本県北広域本部保健環境福祉部長 菊池保健所長 菊池福祉事務所長  
 劔陽子氏

第2・3・5回 「言語別通訳実技演習」  
 ・英語 渡辺育子氏  
 ・中国語 北京・ニーハオ中国語センター 蔣晶氏  
 ・ベトナム語 Bui Thi Thu Sang氏

第4回 「現場対応力をあげるケーススタディ～心構えとモラル～」  
 立命館大学衣笠総合研究機構 飯田奈美子氏

参加者(延べ人数) 英語18名 中国語16名 ベトナム語10名



## 子ども日本語学習サポーター等派遣



県内の小・中学校に通う外国につながる児童生徒及びその保護者、学校関係者を対象に、子ども学習支援サポーターを派遣しました。学校からの依頼に応じて、当協会のボランティア登録者からサポーターを選定し、県内の小・中学校で日本語指導や通訳としてご活躍いただきました。

※2022年度からできるだけ早い段階での非常勤講師への切り替えを促進した。



### 活動内容

- ①子ども日本語学習サポーター：児童生徒本人に対する日本語指導や学習のサポート
- ②子ども通訳・メンタルサポーター：児童生徒本人やその保護者と学校間での通訳・母語でのメンタルケア

## 2022年度 派遣実績

子ども日本語学習サポーター	113件 (1124時間)	小学校28校、中学校14校
子ども通訳・メンタルサポーター	19件 (28時間)	小学校9校、中学校10校

## 子ども日本語学習サポーター養成講座

今年の講座は、p.7の日本語ボランティア研修会と併せて実施しました。詳細はp.7をご覧ください。



2022年9月台風14号に関する佐賀県災害多言語支援センターの活動

台風情報：詳細情報

T2214 ( NANMADOL )  
2022/09/18 08:45 発表

2022年09月18日08時



2022年9月18日から県国際課と共同で佐賀県災害多言語支援センターを設置し、台風に関する多言語情報の提供を実施しました。今回の活動では、ホームページなどにおける多言語情報の発信や災害情報収集など、全員が在宅勤務により初期対応を実施し、全国的にも特徴のある活動となりました。

また、5月24日には災害多言語支援センターの運営訓練を実施いたしました。ここでは過去の活動を踏まえ、初動対応（在宅勤務含む）での対応向上を目指した内容に取り組みました。



外国人のための体験型防災セミナー

災害時、母国との災害の違いや、言葉の問題などから、災害時要支援者と言われる外国人。

SPIRAでは、外国人住民に日本で起こる災害について理解を深めてもらい、いざ災害が起こった時にも自分で自分の身を守り（自助）、適切な行動（避難等）に繋がられるよう、防災について学ぶセミナーを開催しています。

防災セミナーでは、災害の基礎知識に加え、避難所や防災グッズについて学び、また消火器訓練や煙体験など、実際の体験を通じて防災について学ぶ機会を提供しました。

- 日 時** 2022年6月26日(日) 13:00 ~ 16:30
- 会 場** 佐賀広域消防局
- 対 象** 佐賀女子短期大学留学生
- 参加者** 20名
- 協力機関** 佐賀女子短期大学、佐賀広域消防局、日本赤十字社佐賀県支部

